

ロングライフ サービスおよび日数または走行距離に応じたサービスに関する情報

サービス識別 [参照箇所](#)

ロングライフ サービス [参照箇所](#)

日数または走行距離に応じたサービス [参照箇所](#)

サービス インターバル ディスプレイ [参照箇所](#)

サービス識別

- ピークル データー ステッカーに従って確認する。 [参照箇所](#) 車両のPR No.が“QG0”、“QG1”または“QG2”かどうか点検する。PR No.によりサービス インターバルが特定される。 [参照箇所](#)

車両識別が以下のPR No.となっている場合

“QG1” は、ロングライフ サービスを意味する。

“QG0” または“QG2” は、日数または走行距離に応じたサービスを意味する。

ロングライフ サービス

PR No.が“QG1” の車両

ロングライフ サービスでは、個々の車両の運転方法および作動条件に応じてサービス インターバルを長くすることができる。



注:

ロングライフ サービスの場合、専用のロングライフ エンジン オイルが必要になる。 [参照箇所](#)

PR.No. が“QG1” の車両は、工場出荷時にロングライフ サービス対応となっている。これは車両にフレキシブル サービス インターバル ディスプレイがあり、以下のコンポーネントが取り付けられていることを意味する:

- ◆ ダッシュ パネル インサートのフレキシブル サービス インターバル ディスプレイ
- ◆ エンジン オイル レベル センサー
- ◆ ブレーキ パッド摩耗インジケーター(装備の場合)

ロングライフ サービス対応車両の場合、サービス インターバルはコントロールユニットによって判断され、サービス インターバル ディスプレイに表示される。

[参照箇所](#)

従って、ロングライフ サービスにおけるサービス インターバルは固定ではない。

このフレキシブル サービス インターバルは、エンジン オイルの交換を含むすべてのメンテナンス作業に適用される。

日数または走行距離に応じたサービス

日数または走行距離に応じたサービスとなるPR.No. が“QG0/QG2” の車両の場合は、Volkswagen社が事前に決めている走行距離数または日数に準拠した、いわゆる固定サービス インターバルで算出される。通常の使用条件であれば、技術上はこのサービス インターバルにおいて安全が保証される。

従って、日数または走行距離に応じたサービスサービス インターバルは固定である。

以下の車両の場合、

- ◆ 納車時にサービス インターバル延長(ESI)が適用されてない(PR No.“QG0” = ESI無し、PR No.“QG2” = ESI禁止)

- ◆ またはサービス インターバル延長(ESI)が停止されている
- ◆ またはロングライフ エンジン オイルが使用されていない

日数または走行距離に応じたサービスが適用される。

この固定サービス インターバルは、エンジン オイルの交換を含むすべてのメンテナンス作業に適用される。

PR No.が“QG0” の車両

工場出荷時にロングライフ サービスのコンポーネントが“取り付けられていない” 車両。サービスは日数、距離によるサービス インターバル(固定サービス インターバル)が適用される。

PR No.が“QG2” の車両

工場出荷時にロングライフ サービスが適用されていない。この車両には固定サービス インターバル ディスプレイ(SIA)が適用されており [参照箇所](#) メンテナンス作業には、日数または走行距離に応じたサービス インターバル(固定サービス インターバル)が適用される。この車両には、以下のコンポーネントが取り付けられている：

- ◆ ダッシュ パネル インサートの固定サービス インターバル ディスプレイ
- ◆ エンジン オイル レベル センサー
- ◆ ブレーキ パッド摩耗インジケーター(装備の場合)

サービス インターバル ディスプレイ

サービス インターバル延長(ESI)導入 [参照箇所](#)

フレキシブル サービス インターバル ディスプレイ(PR No.QG1のロングライフ サービス対応車のみ) [参照箇所](#)

固定サービス インターバル ディスプレイ(PR No.“QG0/QG2” の日数または走行距離に応じたサービス対応車のみ) [参照箇所](#)

定期サービス時のサービス項目 [参照箇所](#)

サービス予告 [参照箇所](#)

ウインドスクリーン ワイパー レバー ロッカースイッチまたはマルチファンクション ステアリング ホイール ボタンを使用してのサービス インフォメーション呼び出し [参照箇所](#)

ダッシュ パネル インサート操作ボタンを使用してのサービス インフォメーション呼び出し [参照箇所](#)

サービス インターバル ディスプレイ：リセット [参照箇所](#)

サービス インターバル ディスプレイ：再コーディング [参照箇所](#)

サービス インターバル延長(ESI)導入

自国市場でサービス インターバル延長(ESI)が用意されているかどうかは、インポーターに問い合わせる。

フレキシブル サービス インターバル ディスプレイ(PR No.QG1のロングライフ サービス対応車のみ)

サービス インターバル算出：

- ◆ ロングライフ インターバル対応車両の場合、サービス インターバルは走行距離数、燃料消費量、オイル温度、ディーゼル パーティキュレート フィルターの負荷等の各種入力測定値を評価することで決定される。
- ◆ これらの評価に基づく結果が、温度負荷に伴うエンジン オイルの摩耗量となる。
- ◆ 次回サービスまでの残存走行距離数は、このエンジン オイルの摩耗によっ

て左右される。



注:

ロングライフ サービス対応車(PR No. QG1)において、日数または距離による固定サービス インターバルに基づくサービスを受ける場合は、サービス インターバル ディスプレイを“固定”に再コーディングする必要がある。 [参照箇所](#)

固定サービス インターバル ディスプレイ(PR No.“QG0/QG2” の日数または走行距離に応じたサービス対応車のみ)

サービス インターバル算出:

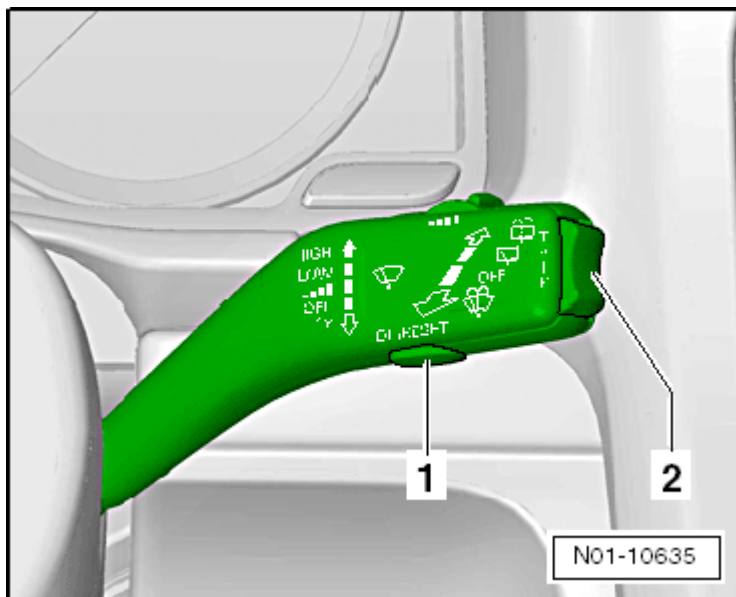
- ◆ 日数または走行距離に応じたサービス適用車両の場合、サービス インターバルはVolkswagen社が事前に決めている走行距離数または日数に準拠した、いわゆる固定サービス インターバルで算出される。
- ◆ 通常の作動条件であれば、これらのサービス インターバルを遵守することにより安全性は技術的に保障される。

定期サービス時のサービス項目

- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示されない車両の場合、サービス期限に到達した場合、イグニッション スイッチをオンにしたときに警告音が鳴り、数秒間“スパナのマーク” が現れて点滅する。
- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示される車両の場合、以下のメッセージが表示される: “Service Now”

数秒後、またはエンジンを作動させると、そのメッセージは消える。

- ウィンドスクリーン ワイパー レバーのマルチ ファンクション インジケータの“OKボタン”-1-



- または、マルチファンクション ステアリング ホイールの“OKボタン”-5- を押して、通常表示に切り替えることができる。

サービス予告

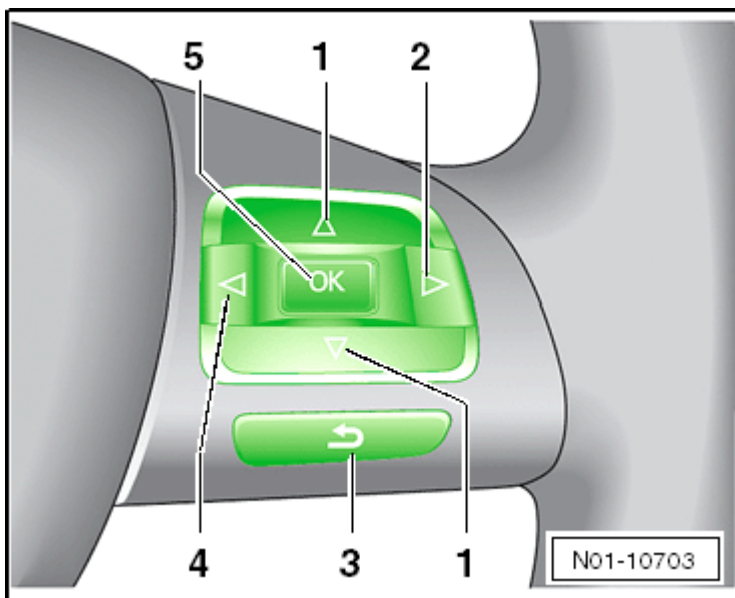
サービス期限に到達した場合、イグニッション スイッチをオンにしたときにダッシュ パネル インサート内ディスプレイに“サービス 予告” が表示される。

- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示されない車両の場合、“スパナのマーク” と、サービス期限までに走行可能な距離が“km” で表示される。

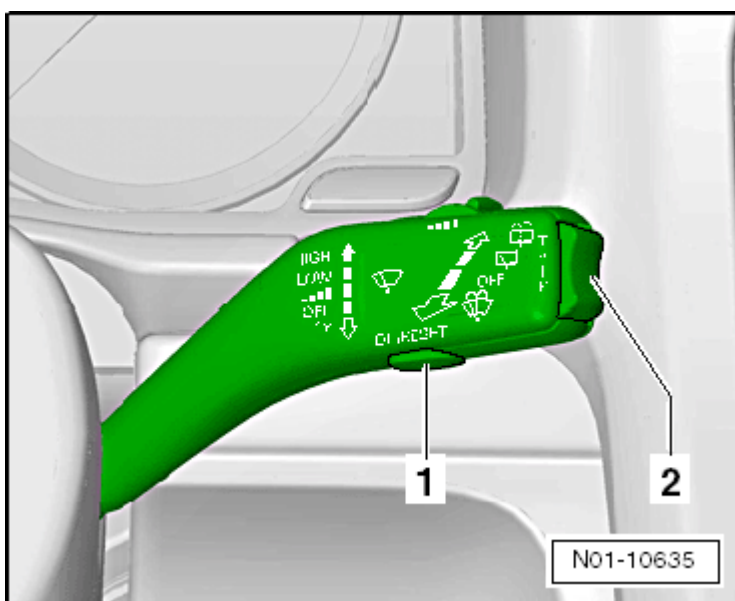
約10秒後、表示が切り替わる。“時計のマーク” とサービス期限までの残り日数が表示される。

- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示される車両の場合“Service since --- km or --- days” と表示される。

数秒後、またはエンジンを作動させると、そのメッセージは消える。



- ウィンドスクリーン ワイパー レバーのマルチ ファンクション インジケーターの“OKボタン”-1-



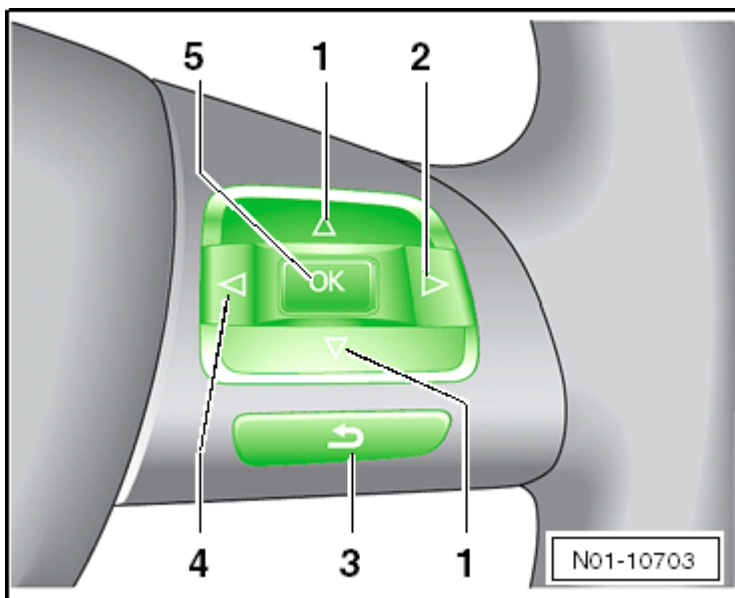
- または、マルチファンクション ステアリング ホイールのOKボタン -5- を押して、通常表示に切り替えることができる。
- ◆ サービス予告は、算出されたサービス期限の20日前に表示される。
- ◆ 常に、残りの走行距離は100km単位、残りの日数は日単位で表示される。

ウィンドスクリーン ワイパー レバー ロッカースイッチまたはマルチファンクション ステアリング ホイール ボタンを使用してのサービス インフォメーション呼び出し

注:

- ◆ 最新のサービス インフォメーションは、最後のサービスから500Km走行しないと呼び出すことができない。
- ◆ それまでは、ディスプレイには線だけが表示される。

イグニッション スイッチがオンでエンジンが停止、また車両が静止した状態であれば、いつでも最新のサービス インフォメーションを呼び出すことができる。



- ウィンドスクリーン ワイパー レバーのロッカースイッチまたはマルチファンクション ステアリング ホイールのボタンを使用して、メニュー“調整”を選択する。
- サブメニュー“サービス”でメニュー オプション“情報”を選

押し、ウインドスクリーン ワイパー レバーまたはマルチファンクション ステアリング ホイールのOKボタンを押す。

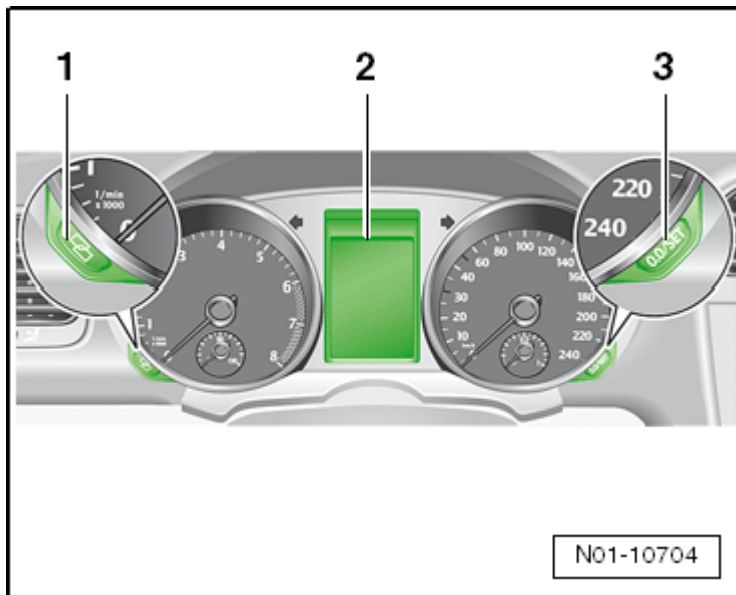
- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示されない車両の場合、サービス期限を経過していると、Kmおよび日数の前に-(マイナス)マークが付けられる。
- ◆ ダッシュ パネル インサートのディスプレイにテキスト メッセージが表示される車両の場合、サービス期限を経過していると、以下のように表示される：“サービス期限より---km または---日”

ダッシュ パネル インサート操作ボタンを使用してのサービス インフォメーション呼び出し

イグニッション スイッチがオンでエンジンが停止、また車両が静止した状態であれば、いつでも最新のサービス インフォメーションを呼び出すことができる。

- ボタン -3- を2回押すと、メニュー モードに切り替わる。
- ボタン -1- を4回押す。

“サービス インターバル ディスプレイ”が点滅する。残りの日数および距離が表示される。



N01-10704